

# PHP新書「地震予報」読者の皆様へ No.1778長期継続大型地震推定前兆 原稿校了後の前兆変化についての続報

## 続報 No.325

2022.06/29 (水曜) 12:00 発表

八ヶ岳南麓天文台 Yatsugatake South Base Observatory 山梨県北杜市大泉町谷戸8697-1 研究室 FAX 0551-38-4254

### 前兆変動多くが終息 7月29日±3 発生の可能性否定困難

2022年04月28日発表のNo.324続報では07月末以前に対応地震発生の可能性は否定可能と報告いたしました。しかし、高知観測点のK10観測装置には2021年12月19日から特異変動が継続していましたが、本年06月01日に終息しました。八ヶ岳のCH32他に出現した楯歯変動の変動値変化の主極大時期からK10の特異が出現しだしており、継続特異が極大前後から継続出現するBT-2と同様変動である可能性が考えられ、関連変動認識しました。下記②の関係(図1参照)から07月末発生の可能性が否定できないこととなりました。他にもCH17,21等のBT変動終息等もあり、06月初旬からFAXorE-mailで日々配信しております観測情報では07月末発生の可能性を報告しておりました。HPでは多忙のため更新が遅れ、本日の修正報告となりました。深くお詫び申し上げます。本年05月27日に八ヶ岳のCH02にPBFが、また06月04日中心にCH02に糸状特異が出現しました(⑤、図4)。これが現在までの最終小ピーク変動です。

現在までに完了した前兆変動①～④の関係から計算される  
継続中前兆変動=④⑤ **推定発生日**

#### ①BT (CH17,21等)

CH17 初現2021.11/24 ~ 終息2022.6/17 → **7/28 ± 3**  
CH21 初現2021.11/28 ~ 極大2022.2/19 → **7/30 ± 3**  
極大2022.2/19 ~ 終息2022.6/19 → **7/29 ± 3**

#### ②K10特異

1) 極大2021.12/16の場合 ~ 終息2022.6/1 → **7/27 ± 4**  
2) 極大2021.12/25の場合 ~ 終息2022.6/1 → **7/25 ± 4**

#### ③CH32等楯歯変動値変化

極大2021.12/26 ~ 副極大2022.2/15  
(Tmap:Tps=4.2:1使用の場合) → **7/31 ± 5**

#### ④K6BF特異

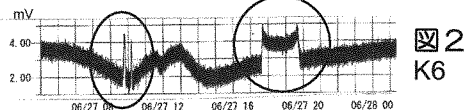


図2 K6

初現2022.3/8 ~ 極大4/27認識正しい場合 → **7/29 ± 3**  
極大4/27認識正しく7/29 ± 3発生の場合 = 終息予測7/5 ±

#### ⑤CH02特異 (CH21)

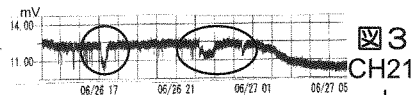


図3 CH21

仮に7/29 ± 3発生の場合

1) 極大2022.5/27.5の場合 ~ 終息予測=2022.7/13 ±  
2) 極大2022.6/4 の場合 ~ 終息予測=2022.7/15 ±

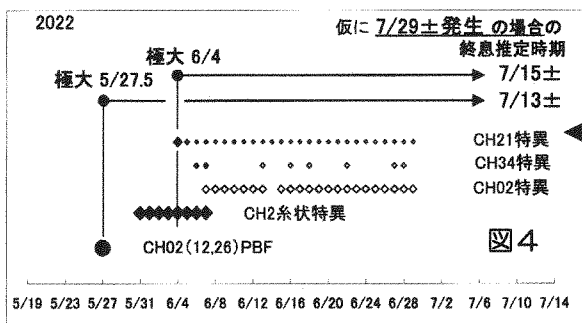


図4

2008年07月初旬から間もなく丸14年継続となる観測歴上最長継続の前兆変動(最大時期には30観測装置に前兆変動出現)も多くが終息し、現在は左記の④と⑤のみ出現中となりました。

既に終息した前兆変動の変化関係から左記の①～④のとおり、7/29 ± 3 時期発生の可能性が示唆されます。

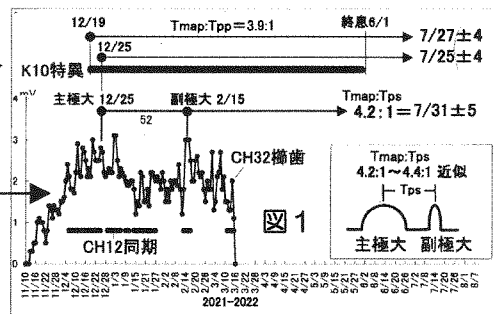


図1 八ヶ岳CH32楯歯変動値変化(主・副極大)並びに高知観測点K10特異変動の出現関係

#### ④のK6-BF

特異は極大認識が正しい場合で7/29 ± 3発生と仮定した場合は7/5 ± に図2の様な変動が終息する可能性が示唆されます。

#### ⑤は本年05月末以降出現したCH02の

PBFと糸状特異関連変動です。こちら仮に7/29 ± 3発生の場合、CH02, CH21, CH34共に07月中旬に図3の様な変動が終息する可能性が示唆されます。現状7/29 ± 3 発生の可能性が否定できません。左記の④⑤の変動終息が観測されるか注意して観測します。続報にご注意下さい。

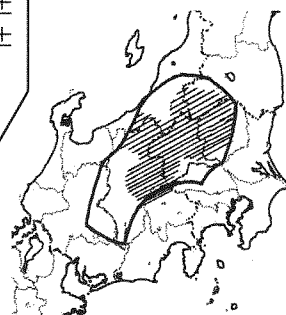


図5

- ◆ 推定領域: 図5太線内領域内 火山近傍  
斜線域=可能性考え易い参考推定領域
- ◆ 推定規模: M8.0 ± 0.3  
地震に伴う近隣火山の噴火=直前の噴火前兆の有無を確認するまで不明。現状無し
- ◆ 推定時期: 7月29日 ± 3  
発生の可能性検討中
- ◇ 推定地震種: 震源浅い陸域地殻地震
- ◇ 推定発生時刻: AM 9:00 ± 2 又は PM 5:00 ± 2